

子どもの未来を考える町民のつどいは2月21日、葛巻小体育館で開催され、葛巻小（藤村一夫校長、児童115人）の6年生15人が演劇「たなびく想い」を公演。太平洋戦争末期（昭和20年）の釜石艦砲射撃を題材に、児童が心をついに、命と平和の尊さを訴えました。音響や照明、衣装、小道具などで舞台をよりリアルに表現した演劇に会場が感動に包まれました。（関連記事12～13頁）

子どもの未来を考える町民のつどい  
葛巻小6年生演劇  
「たなびく想い」

## 15人の心ひとつに 平和への 願いを込めて



### ●主な内容

産業振興大会	2～3頁
星野帆乃華 <small>さん</small> 、国体トリプル入賞	5頁
子どもの未来を考える町民のつどい	12～13頁